

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付 2024年 4月5日

事業ID: 2023008865

事業名: 山口県山口市における
「子ども第三の居場所」(B)
コミュニティモデルの開設と運営

団体名: (福)防府海北園

代表者名: 理事長 三原俊寛

TEL: 083-976-5577

事業完了日: 2024年3月31日



■ 契約時

事業費総額	:	53,650,000 円
自己負担額	:	3,050,000 円
助成金額	:	50,600,000 円

■ 箇所は「収支計算書」より自動転記

■ 事業完了時

事業費総額	:	53,682,640 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	3,082,640 円	収支計算書の緑のセルの値
助成金額	:	50,600,000 円	収支計算書の赤のセルの値。千円未満は切捨
助成金返還見込額	:	0 円	(収支計算書の青のセルの値)

1. 事業内容

助成契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、助成契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。
なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■ 事業内容1

(1) 助成契約書記載の事業内容(予定)

子どもたちが安心して過ごせる環境で生き抜く力を育むことを目的として、以下の事業を実施する。
1 山口県山口市における「子ども第三の居場所」
(B)コミュニティモデルの開設
(1)物件現状: 更地 (2)取得形態: 法人所有
(3)工事内容: 建築工事、電気設備工事、給排水永生設備工事、空調設備工事、外構工事
(4)施設名称: コミュニティはうすみらい
(5)面積: 総面積約145㎡ (6)構造: 鉄骨造
(7)施設概要: 食事・キッチン・交流・学習スペース、スタッフ室、相談スペースなど
(8)定員20名



(2) 事業完了時の事業内容(実績)

子どもたちが安心して過ごせる環境で生き抜く力を育むことを目的として、以下の事業を実施する。
1 山口県山口市における「子ども第三の居場所」
(B)コミュニティモデルの開設
(1)物件現状: 更地 (2)取得形態: 法人所有
(3)工事内容: 建築工事、電気設備工事、給排水永生設備工事、空調設備工事、外構工事、遊具移設、法定外道路工事、電話・ネット回線工事
(4)施設名称: コミュニティはうすみらい
(5)面積: 総面積約145㎡ (6)構造: 鉄骨造
(7)施設概要: 食事・キッチン・交流・学習スペース、スタッフ室、相談スペースなど
(8)定員20名

(3) 成功したこととその要因

建設会社は入札を行って決定した。そのため、予定を大きく変更することなく建築することが出来た。

(4)失敗したこととその要因

駐車場への出入り口が法定外道路だったため、工事費用がかかった。カーブミラーや、道路についてもあらかじめ調査が必要だった。

(5)事業内容詳細

写真添付

■ 事業内容2

(3) 成功したこととその要因

山口県山口市における「子ども第三の居場所」(B) コミュニティモデルの運営
 (1) 期間: 2024年3月1日～2024年3月31日
 (週3日、14時から19時まで開所)
 (2) 場所: 山口県山口市
 (3) 対象20名(家庭や自身に課題を抱えた小学生低学年を中心)
 (4) 内容: 子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活習慣形成や学が意欲向上を支援することで社会的相続を補完する。子ども体験を増やし大人や学生ボランティアと関わりながら安心して過ごせる空間を作る。



(2) 事業内容の実施(完了)状況

山口県山口市における「子ども第三の居場所」(B) コミュニティモデルの運営
 (1) 期間: 2024年3月1日～2024年3月31日
 (3月12日、15日、18日、22日14時から19時まで開所及び31日10時から12時にイベントを開催)
 (2) 場所: 山口県山口市
 (3) 対象20名(家庭や自身に課題を抱えた小学生低学年を中心)
 (4) 内容: 子どもとの1対1の関係を重視しながら、子どもたちの生活習慣形成や学が意欲向上を支援することで社会的相続を補完する。子ども体験を増やし大人や学生ボランティアと関わりながら安心して過ごせる空間を作る。

(3) 成功したこととその要因

以前から居場所づくりをしていたこともあり、初回から対象児童が12名来所した。また、開設に向けて学校や地域との連絡を密にしチラシの配布を行い、イベントでは20名の参加があった。さらに、地域(近所)の方々が来所された。

(4) 失敗したこととその要因

工事の納期を2月末に設定していたため、引き渡し後に児童に必要なものを以前、居場所づくりを行っていた借家から運ぶことになり児童の受け入れが遅れた。また、開所式が法人の都合等で3月24日になったため、準備の都合上、3月下旬に児童を受け入れることが出来なかった。

(5) 事業内容詳細

開所日は、児童、スタッフ、ボランティアが楽しい時間を共有し、学習、遊び、食事を楽しんだ。写真添付

2. 契約時事業目標の達成状況:

(1) 助成契約書記載の目標

- 開設事業
 - ・2024年3月1日までに「子ども第三の居場所」コミュニティモデルを開設する
 - ・運営開始までに関係各所(自治体・学校・SSWなど)への事業の説明会や見学会を実施する
 - ・運営開始までに地域住民、ボランティアへ周知する
 - コミュニティモデルの運営事業
 - ・課題を抱える子どもへのアウトリーチが行き届くよう安心して過ごせる居場所を提供
 - ・ボランティア等の地域住民や、行政、学校との関係構築、多世代交流機会の提供
 - ・子どもの「経験の不足」を解消するようなイベントを事業期間内に実施する

(2) 目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	129	文字数チェック	OK
-------	-----	---------	----

開設事業の達成状況: 建築、地域住民やボランティアへの周知は達成した。また、説明会や見学会は実施できなかったが、適宜、出向いて説明をした。

コミュニティモデルの運営事業の達成状況: 達成した。

3. 事業実施によって得られた成果

- 1 令和6年3月頃に利用登録児童が20名になっていることを目指す。
- 2 令和6年3月頃に地域の人の来所数がのべ100名以上になっていることを目指す。

4. 活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

建築中に、工事車両の出入りについて地域(ご近所)から不満の声があった。訪問しご理解いただけたが、より密に連絡や報告、交流をしておくことが大切だと思った。今後は、交流し来所できる機会を増やしていく。

5. 事業成果物

(1) 助成契約書記載の成果物名称

報告書
建築物(写真)
ちらし
ファイル



(2) 事業完了時の成果物名称

報告書
建築物(写真)
第三の居場所開催中の写真
ちらし①700枚
ちらし②50枚
クリアファイル500枚

(3) 未作成となった要因

契約時の事業成果物で作成していないものがある場合は理由を記載してください。

(4) 成果物を登録したウェブサイトのURL

https://nippon.zaidan.info/nf_lib/nf_libServlet/nf_lib1050?np=1019&jigyo_id=00000098439

2023年度 収支計算書

2023年 4月 1日から 2024年 3月 31日まで

(単位:%)

団体名: (福)防府海北園

契約書(記3)に記載の補助率

94

事業名: 山口県山口市における「子ども第三の居場所」
(B)コミュニティモデルの開設と運営(1年目)

(収入の部)

費目	予算額 (A)	決算額 (B) 自動計算	受入済額 (C)	未収額		(単位:円)
				自動計算 (A-C)	助成金返還見込額 自動計算 (A-B)	
① 日本財団助成金収入	50,600,000	50,600,000	50,600,000	0	0	0
② 自己負担	3,050,000	3,082,640	3,082,640			
③ 収入合計	53,650,000	53,682,640	53,682,640	0	0	0

(支出の部)

費目	日本財団承認済の 予算額 (x)	決算額 (y)	支出済額 (z)	未払額		補足説明、備考
				自動計算 (y-z)	未払額 自動計算 (y-z)	
納金	90,000	12,000		12,000	12,000	ボランティア2名×4日間
旅費交通費	20,000	0		0		
給食費	105,000	10,366		10,366	10,366	
印刷製本費	10,000	10,000		10,000	10,000	
水道光熱費	50,000	0		0		3月分未請求
事務消耗品	10,000	33,693		33,693	33,693	用紙等
通信運搬費	10,000	0		0		3月分未請求
雑費	5,000	3,850		3,850	3,850	振込手数料550円×7
備品費	1,895,300	441,921		441,921	441,921	
本工事費	47,300,000	49,320,810		49,320,810	49,320,810	
設計管理費	3,850,000	3,850,000		3,850,000	3,850,000	
人件費	300,000					
支出合計(端数調整前)	53,645,300					
端数調整欄	4,700					
④ 支出合計(端数調整後)	53,650,000	53,682,640	53,682,640	53,682,640	53,682,640	

※助成金・負担金額の確定は監査終了後、当財団よりご連絡いたします。

※予算額に対し、決算額が下回った場合、助成金の返還が生じます。

【返還見込額の発生有無】

返還見込額の発生	無し
----------	----

※「有り」の場合は予算額に対し決算額が下回っているため、返還金が発生する可能性があります。

【一致確認】 ※NGが出た際は、入力の間違っているかもしれませんがその場で該当項目を再確認してください。

予算額(A)③収入合計=予算額(x)④支出合計	OK
決算額(B)③収入合計=決算額(y)④支出合計	OK
受入済額(C)③収入合計-助成金返還見込額=支出済額(z)+未払額④支出合計	

セルフチェック項目 (プルダウンで選択)

- ① (収入の部)の予算額(A)の①日本財団助成金収入と③収入合計は、契約書に記載されている助成金額及び事業費総額と一致しているか。
- ② (収入の部)の予算額(A)③収入合計と(支出の部)の日本財団承認済の予算額(x)④支出合計が一致しているか。
- ③【一致確認】欄は全て「OK」であるか。